

平成28年度熊本地震における都市ガスの復旧について

4月25日 18時時点

I. 一般ガス

1. 復旧対象戸数：100,884戸 → **復旧済件数：45,299戸【約45%復旧】**

2. 復旧作業

閉栓

(1軒ずつガス栓を閉じる作業)

- ・19日に完了
(一部不在需要家を除く)

導管安全確認・修繕

(基幹となる導管(中圧導管)から末端の導管(低圧導管)まで損傷がないか順次確認し、必要な補修を行う作業)

- ・中圧導管：18日に完了
- ・低圧導管：順次作業中
※なお、被災地域に高圧導管は存在しない。

開栓 = 復旧

(1軒ずつガス機器の安全を確認してガス栓を開ける作業)

- ・47施設で供給を再開
(病院等中圧導管から直接供給を受ける施設)
- ・26施設で臨時供給を実施
(移動式ガス発生設備)
- ・21日に地区毎の復旧見込みを発表(26日までに3割、4月末までに6割の復旧、5月8日に復旧完了予定)
- ・24日には、当初の復旧見込みよりも早く3割が復旧

3. 復旧体制

約4,600名体制

西部ガス + 協力会社 = 約2,000名

復旧応援隊(東京ガス、大阪ガス、東邦ガスが中心) = 約2,600名

II. 簡易ガス

熊本県内全101団地のうち、14団地で供給停止(17日時点) → 4団地(25日18:00時点)